

収獲調査委託契約書（案）

1. 調査名、委託予定数量、委託単価、委託予定金額及び調査場所

調 査 名 (森林管理署等名)	委 託 予定数量	委託 単価	委託予定金額	調査場所
令和 8 年度 日高南部森林管 理署収獲調査業 務委託 4 号	124.49ha		<u>委託金額</u> 円也 <u>(うち取引に係る消費税及び地方消費税額</u> <u>也)</u> 円	別紙調査 内訳書の とおり

(注) () の部分は、受託者が課税対象業者である場合に使用する。

2. 調査期間

自 契約締結日の翌日
至 令和 9 年 3 月 5 日

3. 契約保証金 免 除

4. 特約事項

特記仕様書の通り

上記委託事業につき、委託者 分任支出負担行為担当官 日高南部森林管理署長
(以下「甲」という。)と、受託者 (以下「乙」という。)とは、
本契約書及び北海道森林管理局ホームページに掲載している収獲調査委託契約約款（本調査の公告日
現在）によって委託契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

本契約の証として本書 2 通を作成し、双方記名押印の上、各自 1 通を保有する。

令和 年 月 日

委託者（甲） 日高郡新ひだか町静内緑町 5 丁目 6 番 5 号
分任支出負担行為担当官
日高南部森林管理署長
受託者（乙）

調 査 内 訳 書

森 林 管 理 署 等	調 査 場 所		予 定 面 積 (ha)	予定材積 (m ³)	伐採種	伐採率 (%)	調査方法	備 考
	国 有 林	林小班						
日高南部	野深	3066ろ	1.32	120	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3066は	5.53	396	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3066に	11.41	472	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3066ほ	2.51	178	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3067ろ	0.24	17	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3067は	3.50	222	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3067に	0.19	12	帯状間伐	25	省略	3067は林小班襲用
日高南部	野深	3069に	6.81	484	帯状間伐	25	省略	3067ろ林小班襲用
日高南部	野深	3070ろ	1.84	118	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3070は	1.06	68	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3071ろ	0.13	47	複層伐	100	標準地 (面積)	40m伐×80m残
日高南部	野深	3071に	0.77	163	複層伐	100	標準地 (面積)	40m伐×60m残
日高南部	野深	3071へ	0.31	51	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3072は	0.64	17	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3075ろ	10.46	421	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3082は	5.03	194	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3082へ	0.81	44	帯状間伐	25	省略	3082と林小班襲用
日高南部	野深	3082と	0.72	39	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3082り	5.09	178	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3082か	1.63	88	帯状間伐	25	省略	3082と林小班襲用

調 査 内 訳 書

森 林 管 理 署 等	調 査 場 所		予 定 面 積 (ha)	予定材積 (m ³)	伐採種	伐採率 (%)	調査方法	備 考
	国 有 林	林小班						
日高南部	野深	3082つ	0.30	16	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3082ね	1.90	47	帯状間伐	33	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3083わ	0.26	8	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3083か	0.42	23	帯状間伐	33	省略	3086ろ林小班襲用
日高南部	野深	3084に	0.66	43	帯状間伐	33	省略	3084と林小班襲用
日高南部	野深	3084と	1.06	39	帯状間伐	33	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3086ろ	0.42	23	帯状間伐	33	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3086ほ	1.78	80	帯状間伐	33	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3086と	3.31	148	帯状間伐	33	省略	3086ほ林小班襲用
日高南部	野深	3086つ	0.52	18	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3088は	1.26	90	帯状間伐	33	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3088に	1.77	87	帯状間伐	33	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3088ほ	1.18	53	帯状間伐	33	省略	3086ほ林小班襲用
日高南部	野深	3088へ	1.69	96	帯状間伐	33	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3089ぬ	3.80	119	帯状間伐	25	省略	3096ほ林小班襲用
日高南部	野深	3089る	1.48	61	帯状間伐	33	省略	3086ほ林小班襲用
日高南部	野深	3094は	2.19	77	帯状間伐	25	省略	3096ほ林小班襲用
日高南部	野深	3094に	3.19	111	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3096は	4.31	151	帯状間伐	25	省略	3096ほ林小班襲用
日高南部	野深	3096ほ	2.33	81	帯状間伐	25	標準地 (面積)	

調 査 内 訳 書

森 林 管 理 署 等	調 査 場 所		予 定 面 積 (ha)	予定材積 (m ³)	伐採種	伐採率 (%)	調査方法	備 考
	国 有 林	林小班						
日高南部	野深	3097は	0.86	66	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3097に	0.60	46	帯状間伐	25	省略	3097は林小班襲用
日高南部	野深	3097り	2.28	131	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3097る	2.13	164	帯状間伐	25	省略	3097は林小班襲用
日高南部	野深	3097わ	4.23	380	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3097か	0.92	86	帯状間伐	25	省略	3097わ林小班襲用
日高南部	野深	3097よ	4.08	235	帯状間伐	25	省略	3097り林小班襲用
日高南部	野深	3098は	3.71	239	帯状間伐	25	省略	3098に林小班襲用
日高南部	野深	3098に	1.40	90	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3100ろ	4.00	159	帯状間伐	25	標準地 (面積)	
日高南部	野深	3100は	1.69	67	帯状間伐	25	省略	3100ろ林小班襲用
日高南部	野深	3106に	3.57	541	複層伐	100	標準地 (面積)	40m伐×60m残
日高南部	野深	3106へ	0.81	32	帯状間伐	25	省略	3100ろ林小班襲用
日高南部	野深	3106と	0.38	15	帯状間伐	25	省略	3100ろ林小班襲用
合計		54箇所	124.49	6,951				

別紙 3

特記仕様書

収穫調査の実施にあたっては、「北海道森林管理局収穫調査規程」及び「北海道森林管理局収穫調査規程の運用について」によるほか、以下の定めによるものとする。

1 狩猟期間中の安全対策について

北海道が定めるエゾシカ狩猟期間中は、当該国有林を管轄する森林管理（支）署が定める銃猟安全対策に従うこと。

なお、林道等入口付近及び事業地の前後等の視認しやすい場所に「発砲禁止」ののぼり（規格：のぼり 0.45×1.5m以上、ポール伸縮 3 m程度）を 3 本設置すること。

また、市町村から森林管理（支）署に対し、市町村が実施主体となって行う有害鳥獣捕獲について、事業地を含む周辺国有林において、土・日曜日、祝日、年末年始での可猟要請がなされた場合は、事前に森林管理署・市町村・受託者の三者により協定を締結し日時を限定して可猟とする場合があるので協議に応じること。

2 多様な森づくりについて

調査実行中において、現地で除外区域が明確でない場合は、林況に関する状況について監督職員等に適宜情報すること。

3 無人航空機の飛行

国有林野内において無人航空機を飛行させる場合は、「無人航空機を飛行させる場合の入林届」を監督職員等に提出するとともに、以下の点に留意すること。

- (1) 航空法等の法令を遵守し、法令に基づく手続きは原則として受託者が行う。特に森林内では障害物が多く、常時監視ができないことも想定されることから、飛行方法等によっては航空法に基づく許可等手続きが必要となる場合があるので留意する。
- (2) 無人航空機による事故を起こし、又は無人航空機を紛失した場合は、速やかに監督職員等へ報告する。
- (3) 無人航空機の回収は、受託者の責任において行う。
- (4) 一般の入林者や他の国有林野事業の受注者への危害又は迷惑行為を行わない。

また、必要に応じて一般の入林者や他の国有林野事業の受注者等と調整を図る。

4 ナラ枯れ被害の対応について

ナラ枯れの被害木及び被害木と推定されるものが発見された場合は、原則、調査対象としないこと。また被害木及び被害木と推定されるものを発見した場合は、その立木にテープ等で標示するとともに、位置情報を速やかに監督職員へ報告すること。

5 調査方法の選択について

調査内訳書に備考欄で「調査方法選択可能」と記載されている箇所については、「従来の人力による収穫調査」または「地上型 3 D レーザによる調査」のいずれかを選択して調査することが出来るものとする。

なお、どちらを選択しても、契約変更は不要とする。

- 6 現地調査完了後、数量把握次第、NL 別本数・数量を報告すること。
- 7 この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じ監督職員と協議すること。

様式第 5 号（第 4 条）

入 札 書

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官
日高南部森林管理署長
殿

（入 札 者）
住 所
称号又は名称
代 表 者 氏 名
（代 理 人）
氏 名

¥ _____

ただし、 _____ の代金

上記のとおり、入札公告、入札心得、仕様書及び契約条項を承知の上、入札します。

（注意事項）

- 1 金額は円単位とし、アラビア数字をもって明記すること。
- 2 用紙の寸法は、日本産業規格 A 列 4 番とし、縦長に使用すること。

委 任 状

代理人氏名

上記の者を私の代理人と定め、下記権限を委任します。

記

- 1 入札年月日
- 2 件 名
- 3 入札に関する一切の件

令和 年 月 日

住 所
称号又は名称
代 表 者 氏 名

分任支出負担行為担当官
日高南部森林管理署長

殿

紙入札参加届

- 1 発注物件（業務）名
- 2 電子調達システムでの参加ができない理由（いずれかに○印を付す）
 - ア 電子調達システム申請したが、審査手続中であり承認が入札日に間に合わないため。
（申請日：令和 年 月 日）
 - イ 電子調達システムの利用に必要な機材の調達が入札日まで間に合わないため。
（調達予定日：令和 年 月 日）
 - ウ その他（具体的に記載）

上記のとおり、電子調達システムを利用して入札に参加できないため、紙入札で参加を致します。

令和 年 月 日

住 所
商号又は名称
代表者氏名

令和8年度日高南部森林管理署収獲調査業務委託4号

No.	国有林 (担当区)	林班	小班	人天 別	立製 別	伐採種	樹種1	樹種2	樹種3	植栽 年度	(%) 伐採率	調査 方法	装用元 林小班	極印 押印	(ha) 林地 面積	(ha) 除地面 積	(ha) 予定 面積	(ha) 標準地 面積	(ha) 複層伐 面積	(ha) 伐採幅 ×残幅 伐採帯	(㎡) 予定 収獲量	調査条件										区域測量					区域標示			特殊条件			分収林等	間伐 回数	事業 区分	備 考
																						調査条件				計測	区域測量				区域標示			特殊条件												
																						下層植生	(度) 林地面積	(分) 歩行時間	(距離km) 通勤距離	宿泊	(km) 伐開	GNSS	測量内訳(km)				内訳(km)			No.テープ	樹高	毎木調査	発 砲 注意機							
																											標準地	複層伐	周囲	測量計	標準地	帯	周囲	以外標示	曲線	含む	注	意	機	分収林等	間伐 回数	事業 区分	備 考			
1	野深	3066	ろ	人工林	製品	帯状間伐	トド			S38	25			無	1.32	1.32	0.05				120	疎	16	6	26	有	0.0	無	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	1.3	1.4	無	有	無	無	無	3回目	保育(活)			
2	野深	3066	は	人工林	製品	帯状間伐	カラ			S39	25	標準地(面積)		無	5.53	5.53	0.12				396	疎	26	34	27	有	0.0	無	0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	1.4	1.6	無	無	無	無	無	5回目	保育(活)			
3																																														